

八郷都市計画下水道の見直しに係る 市民説明会

八郷総合支所101-103会議室
令和7年6月25日 午後7時～



1 人口の減少

令和4年度に行った推計では令和26年の人口は現在の67%程度

処理分区	計画区域内人口の見込み		
	令和2年度	令和26年推計	
	人口	人口	R2比 減少率
宇治会分区	1,296	1,004	77.5%
上曽分区	611	391	64.0%
柿岡分区(住居系)	1,687	1,307	77.5%
柿岡分区(用途外)	31	20	64.5%
瓦谷柿岡分区	1,538	982	63.8%
小幡柿岡分区(住居系)	987	764	77.4%
小幡柿岡分区(工業系)	43	33	76.7%
小幡柿岡分区(用途外)	2,928	1,871	63.9%
園部分区	6,604	4,219	63.9%
小桜分区	513	327	63.7%
小計	16,238	10,918	67.2%

※計画策定当時(H8)は20年で+44.7%の人口増で試算

⇒空き家の増加による整備コストの増、料金収入の減

2 建設費の高騰

- 幹線整備費用 5億5,300万円
- 枝線整備費用150億5,790万円(8,910万/ha)
- ポンプ費用 1億3,400万円
- 合計 157億4,490万円(169ha)
- 約93百万円／ha

※計画策定当時(H10)は約35百万円／ha

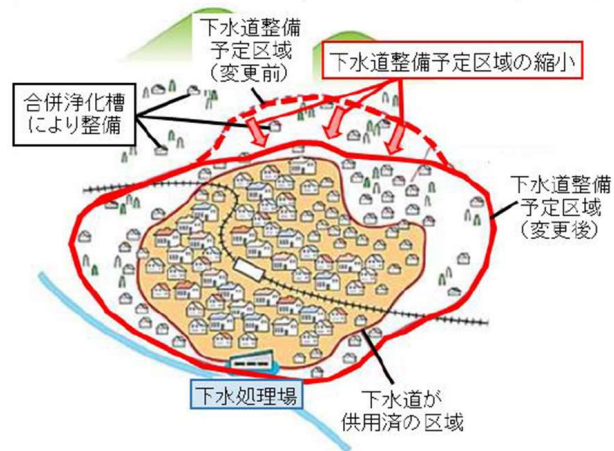
家屋間距離の広がり・資材費の高騰・労務費の増加・・・

茨城県の見直し状況

(2) 整備手法の見直し

＜污水处理施設の適正な配置＞

人口減少等を踏まえ、下水道や農（漁）業集落排水施設の未整備地区の一部について、集合処理から合併処理浄化槽に見直しました。その結果、下水道等の計画面積が前回計画と比べて約9%縮小しました。



茨城県生活排水ベストプラン 令和5年3月

下水道と農業集落排水施設の計画面積が約9%縮小（約10千ha減）

約114千ha → 約104千ha
 （下水道 約99千ha → 約92千ha）
 （農集排 約15千ha → 約12千ha）

No.	市町村名	下水道	
		整備人口 (人)	普及率 (%)
1	水戸市	215,632	79.6%
2	日立市	171,313	98.2%
3	土浦市	124,494	88.2%
4	古河市	85,674	60.3%
5	石岡市	41,791	57.0%
6	結城市	29,008	56.8%
7	魏ヶ崎市	64,447	84.2%
8	下妻市	13,717	31.9%
9	常総市	18,052	28.9%
10	常陸太田市	21,538	43.1%
11	高萩市	25,265	91.3%
12	北茨城市	4,190	9.9%
13	笠間市	34,890	46.7%
14	取手市	80,879	76.2%
15	牛久市	74,518	88.0%
16	つくば市	207,561	85.5%
17	ひたちなか市	102,819	65.2%
18	鹿嶋市	33,827	50.3%
19	潮来市	20,271	73.8%
20	守谷市	69,000	99.2%
21	常陸大宮市	11,593	28.7%
22	那珂市	29,719	54.8%
23	筑西市	34,636	33.6%
24	坂東市	20,079	37.5%
25	福敷市	18,374	46.4%
26	かすみがうら市	25,626	62.6%
27	桜川市	6,483	16.1%
28	神栖市	41,516	43.5%
29	行方市	6,126	18.2%
30	鉾田市	3,744	7.8%
31	つくばみらい市	37,490	71.9%
32	小美玉市	23,632	47.3%
33	茨城町	8,160	25.6%
34	大洗町	9,581	58.5%
35	城里町	11,471	61.0%
36	東海村	34,909	91.0%
37	大子町	0	-
38	美浦村	7,594	50.9%
39	阿見町	34,090	71.0%
40	河内町	3,305	38.8%
41	八千代町	3,779	17.5%
42	五霞町	5,830	69.6%
43	境町	12,658	50.6%
44	利根町	13,833	87.9%
合 計		1,843,114	63.5%

市町村別下水道普及状況 令和2年

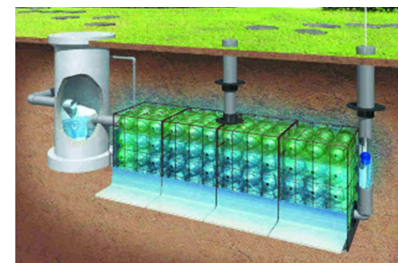
1 整備エリアから外れる方に対する相談窓口の設置

- 敷地面積が狭い、処理水の放流先がない、 など合併処理浄化槽の設置工事が容易にできない・・・
- 整備エリアから外れることに不安を感じる方への相談を下水道課にてお受けします。
- 合併処理浄化槽の設置に対する補助金の継続



2 蒸発散槽や浸透槽の更新に対する補助金の検討

- 目詰まりや、故障の心配が多い蒸発散槽や浸透槽の更新に対して補助制度の検討
- 費用調査や市民意向調査、制度設計を実施していきます。



今後の予定

- 7月 公聴会(市民意見陳述)
- 市下水道審議会(1回目)
- 8月 公聴会開催
- 原案の確定と県事前協議
- 9月 県協議を踏まえた(案)の縦覧
- 10月 縦覧による意見募集・対応
- 11月 市下水道審議会(2回目)
- 市都市計画審議会
- 県本協議
- 都市計画決定の公示(最終決定)

計画内容の十分な浸透と不安解消にむけた
相談窓口・支援制度の検討を行っていきます。

ご清聴ありがとうございました

石岡市 下水道課